

プロダクト概要

「このおもちゃが欲しい」、「あのおもちゃが欲しい」と、ママに言っても買ってもらえない…そんな子供のためにARによるおままごとアプリを開発しました！この“おままごとハウス”があれば、可愛い家具やおもちゃを選び放題、たくさん散らかしてもママに怒られない、そう、それが
一おままごとハウス

対象年齢：6歳





ここが凄い！！

幼稚園生でもわかるデザイン！！

動かせるおもちゃが光る！

操作説明が動画でわかりやすい！

つかむボタンを右下に配置することにより、両手で端末を持って遊べる！

漢字を一切使用していない！ワクワクするような言葉！

- ・BGMがお気に入り！
- ・鳥が赤く光るヒンジションあがる！
- ・ものを散らかして遊びの楽しい！
- ・うさぎを揺らしてはしゃぐ！
- ・お家がでてくるワクワク感！
- ・カメラで近くのものによりたい！
- ・5歳女の子(普段からスマートゲームをやっている)

ここが凄い！！

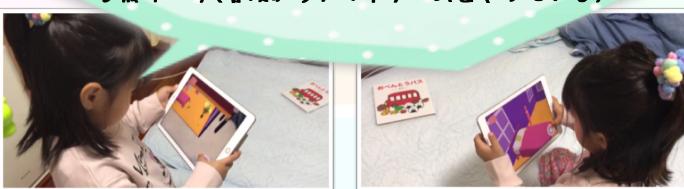
AR技術により現実世界にお家が出現する！！

家具を投げ飛ばすこともできる！

遊び方色々！ぶつける！投げる！積み上げる！だから、楽しい！！

家具同士がぶつかる！

家具を積み上げることもできる！




開発紹介

開発期間	2017年10月～2017年12月
開発手法	スクラム開発(コアタイム+個人作業+デモ&レビュー)
利用ツール	
言語	Swift、ARkit(フレームワーク)
ソフト	Xcode、GIMP、blender、Illustrator
コード管理	GitHub、GoogleDrive
コミュニケーション	Slack、Line
タスク管理	lino

メンバー紹介

3Dモデリング(3名) 平元嶺河・永田有海・喜友名優花

プログラマー(2名) 大城由也・嘉数りさ

デザイナー(1名) 喜友名優花

AR(拡張現実)とは？？
現実の空間に、コンピュータを使って情報を加える技術です！

カメラによって現実の平面(床や机)を認識することで、遊びることができます！
それにより、お家が出現します！

家具を投げ飛ばすこともできる！

遊び方色々！ぶつける！投げる！積み上げる！だから、楽しい！！

家具同士がぶつかる！

家具を積み上げることもできる！

PBLを通して得たもの

【技術面】

- ・使用するツールのマニュアルを作成し、配布
- ・モブプログラミングで足並みを揃える

【開発手法】

- ・プロダクトバックログを小さくすることで、個人の負担を軽減

【チームのコミュニケーション】

- ・チームに合ったルールを確立することが大切

文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT2)」